

会議名：薬学委員会（第 26 期・第 2 回）

日 時：令和 6 年 4 月 24 日（水）10:00～12:00

会 場：日本学術会議 6－B 会議室およびオンライン会議システム併用

参加者：奥田真弘、山崎真巳（オンライン）、奥野恭史、狩野光伸（オンライン）、眞鍋史乃、望月眞弓

陪席者（オンライン）：入江徹美、太田茂、加納信吾、菅野純、高倉喜信、藤田直也

議事：

（1）総会報告

法人化を含めた日本学術会議の在り方についての検討状況についての声明が総会で承認され、2024 年 4 月 24 日付で発出されることが報告された。

（2）分科会 WG フォローアップミーティングについて

（3）第 26 期分科会の設置、世話人、および第 26 期分科会活動計画について

- 薬学委員会 生物系薬学分科会
 - 薬学委員会 基礎系薬学分科会
 - 薬学委員会 臨床系薬学分科会
 - 薬学委員会 薬学教育参照基準検討分科会
 - 薬学委員会・食糧科学委員会・基礎医学委員会合同 毒性学分科会
 - 薬学委員会・政治学委員会・基礎医学委員会・総合工学委員会・機械工学委員会・材料工学委員会合同 先端医療技術の社会実装ガバナンスの課題検討分科会
- から報告がなされた。

（4）連携会員（特任）承認について

（5）薬学委員会委員の追加について

（6）会則第 27 条第 2 項の取扱いの変更について

ガバナンスの強化の面から「ただし、当委員会の委員長が当委員会における議決を必要と判断した場合はこの限りでない」を追記することが承認された。